

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名 大東港運株式会社 上場取引所 大
 コード番号 9367 URL <http://www.daito-koun.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾根 好貞
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 荻野 哲司 (TEL) 03-5476-9701
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,445	△0.1	98	△10.7	98	△12.0	52	△6.5
24年3月期第1四半期	4,451	11.6	110	△31.6	111	△30.5	56	△15.5

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 11百万円(△76.6%) 24年3月期第1四半期 50百万円(△6.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	5.61	—
24年3月期第1四半期	6.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	8,891	3,310	37.2
24年3月期	8,967	3,363	37.5

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 3,310百万円 24年3月期 3,363百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,800	△2.9	140	△41.8	130	△43.3	70	△43.2	7.46
通期	17,500	△2.8	330	△36.7	320	△37.4	170	△32.2	18.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	9,389,000株	24年3月期	9,389,000株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	3,202株	24年3月期	3,202株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	9,385,798株	24年3月期1Q	9,386,507株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、平成24年8月10日に、四半期決算説明資料「第64期（平成25年3月期）第1四半期決算説明資料」を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年6月30日)におけるわが国経済は、円高水準・デフレ経済・電力供給問題等が継続し先行きも依然として不透明な環境下、企業収益の持ち直し、復興需要を主とする生産活動の増加、設備投資・個人消費の回復等により、緩やかな成長が続きました。

一方海外においては、欧州の財政赤字問題・信用不安が世界経済に引き続き影響を与える中、米国・中国・アジアでも景気減速感が強まり始めております。

かかる環境下、当第1四半期連結累計期間における物流業界におきましては、米国からの輸入は緩やかに増加しているものの、欧州からの輸入は横ばいとなっております。輸出に関しては持ち直しの動きがみられました。

その中で当社取扱いの大きな部分を占める食品の輸入は、国内在庫の高まりから畜産物は厳しい状況で推移致しましたが、水産物および果実・野菜等については増加致しました。

また、鋼材の国内物流取扱いにおいては概ね堅調に推移致しました。

このような状況の中、当社グループは「『ありがとう』にありがとう。」のコーポレートフィロソフィの下で、第4次中期経営計画「お客さま信頼度ナンバーワンを目指して」の諸施策に着手・実行するとともに積極的な受注活動を展開しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は、前年同期間比0.1%減の44億45百万円となりました。また、人件費・減価償却費等の増加により連結経常利益は前年同期間比12.0%減の98百万円、連結四半期純利益は前年同期間比6.5%減の52百万円となりました。

セグメント別の営業状況は、次のとおりであります。

[港湾運送事業および港湾付帯事業]

港湾運送事業は、港湾施設使用料収入が減少したため、売上高は前年同期間比1.1%減の22億9百万円となりました。

陸上運送事業は、トラック運送料収入が減少したため、売上高は前年同期間比2.0%減の7億57百万円となりました。

倉庫業は、入出庫作業料収入が増加したため、売上高は前年同期間比6.1%増の8億1百万円となりました。

通関業は、輸入食品衛生検査料収入が減少したため、売上高は前年同期間比1.5%減の5億98百万円となりました。

この結果、港湾運送事業および港湾付帯事業の売上高は前年同期間比0.0%減の43億66百万円となり、セグメント利益は前年同期間比1.9%減の2億97百万円となりました。

[その他事業]

その他事業は、構内作業料収入の減少により、売上高は前年同期間比4.9%減の79百万円となり、セグメント利益は前年同期間比11.5%減の7百万円となりました。

セグメント別売上高

区分	前第1四半期連結累計期間 自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日		前年同期間比	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減比 (%)
港湾運送事業及び 港湾付帯事業	4,367,993	98.1	4,366,086	98.2	△1,906	△0.0
港湾運送事業	2,232,718	50.1	2,209,031	49.7	△23,687	△1.1
陸上運送事業	772,466	17.4	757,112	17.0	△15,353	△2.0
倉庫業	755,922	17.0	801,876	18.0	45,954	6.1
通関業	606,886	13.6	598,066	13.5	△8,819	△1.5
その他事業						
その他事業	83,994	1.9	79,864	1.8	△4,130	△4.9
合計	4,451,988	100.0	4,445,951	100.0	△6,036	△0.1

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は8億8千1百万円となり、前連結会計年度に比べ7億5千万円減少いたしました。主な要因は現金及び預金が2億9千3百万円、たな卸資産が2億6百万円、投資有価証券が5億3百万円それぞれ減少した一方、受取手形及び営業未収入金が2億3千7百万円、保証金等其他(投資その他の資産・その他)が1億4百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は5億5千8百万円となり、前連結会計年度に比べ2億2千万円減少いたしました。主な要因は賞与引当金が1億1千1百万円、未払法人税等が1億3千1百万円それぞれ減少した一方、支払手形及び営業未払金が9千1百万円、長期借入金が1億1千9百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は3億3千1百万円となり、前連結会計年度に比べ5億3千万円減少いたしました。主な要因はその他有価証券評価差額金が4億2百万円、利益剰余金が1億3百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点では、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきまして、平成24年5月18日に公表した数値に変更はございません。

今後の動向により業績予想の変更が必要な場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第1四半期連結累計期間
(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,490,221	1,196,467
受取手形及び営業未収入金	2,782,406	3,020,094
たな卸資産	236,154	209,336
前払費用	71,277	73,976
繰延税金資産	111,353	62,475
その他	266,412	299,651
貸倒引当金	△18,697	△19,785
流動資産合計	4,939,128	4,842,217
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	405,833	392,508
機械装置及び運搬具(純額)	6,473	5,621
土地	1,412,637	1,412,637
リース資産(純額)	58,894	54,035
その他(純額)	35,349	30,709
有形固定資産合計	1,919,189	1,895,512
無形固定資産	552,856	530,258
投資その他の資産		
投資有価証券	532,238	478,297
破産更生債権等	169,296	168,562
繰延税金資産	354,172	371,092
その他	668,151	772,510
貸倒引当金	△167,374	△166,634
投資その他の資産合計	1,556,484	1,623,828
固定資産合計	4,028,530	4,049,599
資産合計	8,967,659	8,891,816

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,594,867	1,686,327
短期借入金	913,014	922,015
未払法人税等	136,878	4,891
賞与引当金	227,711	116,281
その他	412,136	407,411
流動負債合計	3,284,608	3,136,926
固定負債		
長期借入金	969,339	1,088,840
再評価に係る繰延税金負債	187,701	187,701
退職給付引当金	992,454	1,002,745
役員退職慰労引当金	1,879	1,958
長期末払金	92,990	92,990
その他	74,855	70,582
固定負債合計	2,319,220	2,444,817
負債合計	5,603,828	5,581,744
純資産の部		
株主資本		
資本金	856,050	856,050
資本剰余金	625,295	625,295
利益剰余金	1,841,583	1,828,548
自己株式	△1,062	△1,062
株主資本合計	3,321,866	3,308,831
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,505	△32,289
土地再評価差額金	29,849	29,849
為替換算調整勘定	1,608	3,681
その他の包括利益累計額合計	41,963	1,241
純資産合計	3,363,830	3,310,072
負債純資産合計	8,967,659	8,891,816

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業収益	4,451,988	4,445,951
営業原価	3,515,444	3,497,492
営業総利益	936,543	948,458
販売費及び一般管理費	826,088	849,824
営業利益	110,455	98,633
営業外収益		
受取利息	1,629	1,024
受取配当金	3,696	4,909
受取保険金	111	—
受取地代家賃	1,121	1,147
複合金融商品評価益	2,291	—
その他	3,950	4,130
営業外収益合計	12,800	11,211
営業外費用		
支払利息	10,642	8,090
複合金融商品評価損	—	2,983
その他	890	478
営業外費用合計	11,533	11,552
経常利益	111,722	98,292
特別利益		
固定資産売却益	214	—
特別利益合計	214	—
特別損失		
固定資産除却損	2	703
投資有価証券評価損	6,127	1,779
災害による損失	1,325	—
ゴルフ会員権評価損	1,400	—
特別損失合計	8,856	2,483
税金等調整前四半期純利益	103,081	95,809
法人税、住民税及び事業税	2,685	2,998
法人税等調整額	44,081	40,144
法人税等合計	46,766	43,143
少数株主損益調整前四半期純利益	56,314	52,665
四半期純利益	56,314	52,665

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	56,314	52,665
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,497	△42,794
為替換算調整勘定	1,151	2,072
その他の包括利益合計	△5,345	△40,722
四半期包括利益	50,968	11,942
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	50,968	11,942
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	港湾運送事業及 び港湾付帯事業	その他事業	合 計		
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	4,367,993	83,994	4,451,988	—	4,451,988
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	17,242	17,242	△17,242	—
計	4,367,993	101,237	4,469,230	△17,242	4,451,988
セグメント利益	303,353	8,729	312,082	△201,627	110,455

(注) 1. セグメント利益の調整額は、全社費用201,627円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	港湾運送事業及 び港湾付帯事業	その他事業	合 計		
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	4,366,086	79,864	4,445,951	—	4,445,951
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	15,283	15,283	△15,283	—
計	4,366,086	95,147	4,461,234	△15,283	4,445,951
セグメント利益	297,477	7,728	305,205	△206,572	98,633

(注) 1. セグメント利益の調整額は、全社費用206,572千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。